

奥匹見峡モデルコース

コースの概要 奥匹見峡モデルコースは、渓谷沿いに歩道が整備されており、絶壁の岩陰には苔の群落のほか、ホンシャクナゲが群生し、淡紅色の美しい花は優雅です。谷幅は狭く、滝が連続しており、最も奥部には落差50mを超える大龍頭があります。なお、夫婦滝から大龍頭の間には、急な鉄階段がありますのでご注意ください。



1 美濃地屋敷
旧創元庄屋の復元。同家所蔵の衣類やかご等民具約1150点を収蔵し、1回に60点を紹介パネル付きで展示している。



2 奥匹見峡駐車場
天杉山登山道へも通じる。上流へ100m程度歩くとトイレがある。



3 トイレ



4 魚切



5 二段滝



7 鉄階段



6 夫婦滝

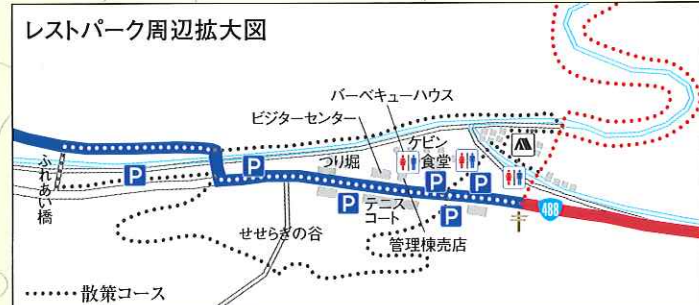


8 大龍頭(三の滝)



裏匹見峡モデルコース

レストパーク周辺拡大図



1 匹見峡レストパーク
奥匹見峡の入口にある施設で食事可能。コテージやキャンプ場を完備しており、アウトドアの拠点として絶好のスポット。毎週水曜日と12月～2月の冬期は休館日。TEL0856-56-0341



2 キャンプ場裏の渓谷

コースの概要 裏匹見峡モデルコースは、広見川流域のV字峡谷であり、レストパークから展望台のある鈴ヶ岳までの4kmは、自然探勝歩道が整備されています。途中奇岩怪石の間を縫って五段の滝をはじめとする滝が連続し、神秘的な水面の色をたたく平田淵をはじめとした奇観が展開します。登ったり、下ったり、また登ったり…渓流を満喫できる絶好のハイキングコースとなっています。



3 エンコウの棚



4 青の淵



5 平田淵



表匹見峡モデルコース

コースの概要 表匹見峡モデルコースは、渓谷に沿って車道があるため手軽に探勝ができ、春のキツツジの名所である亀の洞淵、水が澄んで美しい粹の淵、小沙夜という名の娘の悲恋伝説が残る小沙夜淵、断崖絶壁が切り立つ屏風ヶ浦などの見どころがあります。



1 表匹見峡進入路
県道307号丸山トンネル手前から市道へ進入する。



2 表匹見峡キャンプ場
道路沿いにある案内板が目印。



3 亀の洞淵
深緑の水と奇岩が絶景を見せてくれる。



4 粹の淵・十畳岩



5 市道トンネル
この付近は見所が多い。車2台程度の停車スペースがある。

